

「暮らしに活かす金融リテラシー基礎・実践講座」の開講について

説明資料

2025年度後学期より「暮らしに活かす金融リテラシー基礎・実践講座」を開講することとなった。その内容と経緯等を説明する。

本科目ではいわゆる金融リテラシーの基礎的な内容を講義する。取り上げるトピックは、資産運用、資金借入、金融トラブルなどである。対象学生は全学の学生であり、共通教育科目として提供される。

このような科目を開設する背景として、近年金融リテラシーの必要性が高まっていることがある。例えば年金問題に端を発し個人の資産形成の重要性が認識されている。その一方多重債務の問題や詐欺商法など金融トラブルの事例も多くある。現代社会では金融に関する意思決定の重要性が増しているのである。そこで全学の学生に向けて金融リテラシーの講座を提供することの意義は大きいと考えた。

講義の実施にあたっては、現実の事例など本学教員ではカバーしきれない内容が数多くあり、実務家の知見が不可欠である。幸い全国諸大学で同種の授業を開講してきた琉球銀行様、SMBC コンシューマファイナンス様の協力が得られることとなった。授業は両社の実務家による講義が中心となる。

本科目の受講を通じて本学学生が金融リテラシーを高め、将来を通じて合理的な意思決定ができるようになってもらいたいと考えている。

国際地域創造学部准教授 宮田亮

国立大学法人琉球大学における 金融経済教育（単位取得型）について



第33回（2024年度）りゅうぎん紅型デザインコンテスト 一般枠 大賞「出発」／平良沙矢野

琉球大学における単位取得型講義の開講

「暮らしに活かす金融リテラシー基礎・実践講座」

株式会社琉球銀行（頭取 島袋健）とSMBCコンシューマーファイナンス株式会社（社長 高橋照正 以下、SMBCCF）は、人生100年時代に向けた準備の必要性が高まり、正しい金融知識や資産形成に対する意識の向上がこれまで以上に重要となるなか、2025年10月より国立大学法人琉球大学にて単位取得型の講義を開講します。



琉球大学
UNIVERSITY OF THE RYUKYUS



 琉球銀行

 SMBC SMBCコンシューマーファイナンス

現代の暮らしでは金融の重要性が極めて大きくなっており、沖縄県内において金融経済教育に取り組む両社が連携することで、琉球大学で学ぶ学生が金融の正しい知識を身につけ、より豊かな生活ができることを目指したプログラムにて開催します。

- 講義名：「暮らしに活かす金融リテラシー基礎・実践講座」
- 期間：2025年10月2日～2026年1月29日（毎週木曜日 第4時限 14:40-16:10）

琉球大学における単位取得型講義の開講

「暮らしに活かす金融リテラシー基礎・実践講座」

	カリキュラム概要（予定）	講師（予定）	開催日
1	ガイダンス、企業説明、キャリアプランニング	琉球銀行、SMBCCF	2025年10月2日
2	ライフプランニング、家計管理	SMBCCF	2025年10月9日
3	お金を借りる①：基礎	琉球銀行	2025年10月16日
4	お金を借りる②：ワーク	琉球銀行、SMBCCF	2025年10月23日
5	金融トラブル、サイバーセキュリティ	SMBCCF	2025年10月30日
6	資産形成・資産運用①：基礎	SMBCCF	2025年11月13日
7	資産形成・資産運用②：応用	琉球銀行	2025年11月20日
8	資産形成・資産運用③：ワーク	琉球銀行、SMBCCF	2025年11月27日
9	経済動向	りゆうぎん総研	2025年12月4日
10	不動産取引、相続	琉球銀行	2025年12月11日
11	キャッシュレス	琉球銀行	2025年12月18日
12	琉球銀行の取り組み、社会人とは	琉球銀行	2026年1月8日
13	金融リテラシー検定対策講座	SMBCCF	2026年1月15日
14 15	プレゼンテーション（作成、発表）	琉球銀行、SMBCCF	2026年1月22日、29日

科目番号	教室	登録人数	履修登録方法
GH 8 8	[木4]共2-301	100	抽選対象
開講年度	期間	曜日時限	開講学部等
2025	後学期	木4	共通教育等科目人文社会科学系科目
講義コード	科目名[英文名]	単位数	
106088002	暮らしに活かす金融リテラシー基礎・実践講座	2	
担当教員[ローマ字表記]			
宮田 亮			

授業の形態

アクティブラーニング

学生が自身の考えを発表する

授業内容と方法

現代の暮らしでは金融の重要性が極めて大きくなっている。しかし、実践的な金融の知識を学ぶ機会が少なく、トラブルに巻き込まれる事例も多い。金融について正しい知識を身につけ、より豊かな生活を送ることができるよう、実生活に関わりの深いテーマを取り上げる。授業は講義形式が中心となる。

URGCC学習教育目標

自律性、社会性、問題解決力

達成目標

1. 金融の基本的なしくみについて理解する [社会性]
2. 自身のライフプランニングを考えられるようになる [自律性]
3. 金融トラブルについて判断できるようになる [問題解決力]

評価基準と評価方法

評価基準：授業内容を理解し応用力が身についたかどうかを評価する

評価方法：中途の課題(40%)、最終プレゼンテーション(60%)に基づいて評価する

履修条件

特になし

授業計画

第1回：ガイダンス、企業説明、キャリアプランニング

第2回：ライフプランニング、家計管理

第3回：お金を借りる①：基礎

第4回：お金を借りる②：ワーク

第5回：金融トラブル、サイバーセキュリティ

第6回：資産形成・資産運用①：基礎

第7回：資産形成・資産運用②：応用

第8回：資産形成・資産運用③：ワーク

第9回：経済動向

第10回：不動産取引、相続

第11回：キャッシュレス

第12回：琉球銀行の取り組み、社会人とは

第13回：金融リテラシー検定対策講座

第14回：プレゼンテーション（作成）

第15回：プレゼンテーション（発表）

事前学習

事前学習：事前に配布資料がある場合は、それに基づいて予習する

事後学習

事前学習：事前に配布資料がある場合は、それに基づいて予習する
事後学習：資料などをもとに復習する

教科書にかかわる情報

教科書全体備考

特になし

参考書にかかわる情報

参考書全体備考

適宜紹介する

使用言語

日本語

メッセージ

授業に主体的に取り組むようにしてください

オフィスアワー

木曜5限
文系学部棟430研究室

メールアドレス

この項目は教務情報システムにログイン後、表示されます。

URL